



飛躍への挑戦！
高知県産業振興計画

高知市地域アクションプランの進捗状況等（第3四半期）

高 知 市 地 域 本 部

平成31年2月12日（火）

高知市地域アクションプランの進捗状況等

H 31. 2 . 12
高知市地域本部

1 地域アクションプランの平成 30 年度（第 3 四半期）の実施状況（総括）

(1) 総評

第 3 期の地域アクションプラン全 30 項目については、実行支援チームを編成し、各種アドバイザーの導入、助成制度等の活用により、生産体制の強化や経営力の向上、販路拡大等をはかり、それぞれの目標の達成に向け取組を進めている。

地域産業クラスターの取組では、「竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出」について、竹材の集荷や加工・販売などの竹産業を土佐山地区に集積して拠点化し、県内各地への集材エリアの拡大を図るなど、竹資源を活用したクラスターの形成を目指した取組を進めている。

農業分野では、土佐山地区のユズの搾汁残渣の有効活用や、スイーツの製造販売について、平成 28 年度稼働を開始した施設・設備を活用して新商品の開発に取り組むとともに、販路開拓に向け都市圏を中心に営業活動を行っている。また、高知県産イタダリの外商については、鏡地区を中心に栽培産地の拡大に取り組んでおり、ブランドの確立に向け、8 月に、生産者と食品メーカー等で作る「高知県イタドリ生産普及販売促進協議会」を設立し、生産から加工・販売が一体となった体制を整備した。

観光・商工業分野では、大型クルーズ客船の寄港などに伴い増加する外国人観光客に対応するため、店舗向けの接客講座を開催するなど、中心商店街における受入体制の強化が図られている。

また、日曜市では新規出店基準を緩和し、農業者以外にも出店の機会を上げたことにより、新規事業者が出店するなど、担い手を確保する取組が進んでいる。

高知市を核とした周遊観光を促進する取組については、市町村体験型旅行商品の一層の拡がりに向けて、県内各地の地域資源の発掘と新たな商品の開発を進めている。

(2) 具体的な動き

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A 高知春野 ・ J A 高知春野キュウリ部会 	<p>[目標]</p> <p>○出荷量（園芸年度）</p> <p style="padding-left: 20px;">H27 実績：10,174 t → H29 目標：11,104 t（実績 9,850 t）</p> <p style="padding-left: 20px;">→ H30 目標：11,878 t → H31 目標：12,650 t</p> <p>[取組状況]</p> <p>○出荷量（H30 園芸年度）：10,454 t（前年同期比：106%）</p> <p>○新たな担い手の確保（8 月～）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 独立自営就農（3 名） ・ 研修生（1 名） ・ 新規就農者支援チーム会での支援策の検討（4 回） ・ 新規就農者キュウリ基礎研修（4 回、延べ 29 人） ・ 農業次世代人材投資事業（国）にかかるサポートチーム

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>会(4/12)及びチーム巡回(4/18)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働力確保プロジェクトチーム会等(4回) ・JA高知春野無料職業紹介所開設(10/1) <p>○就農希望者募集活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春野高校就職ガイダンス(5/23) ・こうち暮らしフェア(6/24) ・市町村合同就農相談会(8/14) <p>○新防除技術(天敵利用)の確立・普及に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黄化えそ病対策協議会(6/6) ・土づくり勉強会(5/25) ・キルパー(土壌消毒薬剤)処理現地検討会(6/20) ・天敵勉強会(6/14) ・天敵利用マニュアルの作成 <p>○生産の収量・品質向上に向けた対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境制御技術導入農家の巡回指導(5回) ・現地検討会の支援(3回) ・環境制御技術の成果発表及び勉強会(3回) <p>○流通・販売・消費拡大に向けた対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量販店での販売促進活動の実施(3回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地の維持拡大のための担い手確保 ⇒担い手研修生の就農に向けた受入支援の継続 ⇒JA高知春野無料職業紹介所の受入体制の確立 ・高収量・高品質化のための技術導入 ⇒黄化えそ病対策の徹底 ⇒環境制御技術や新防除技術 (天敵利用、キルパー処理の普及促進)
<p>■No.3 生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA高知市 ・JA高知市長浜支所園芸部花卉部会 ・JA高知春野 ・JA高知春野花卉部会球根部会 	<p>[目標]</p> <p>○販売額(園芸年度)</p> <p>H27実績:3.8億円 →H29目標:3.5億円(実績:2.9億円) →H30目標:3.5億円→H31目標:3.8億円</p> <p>○摘蕾実施農家率(園芸年度)</p> <p>H27実績:50%→H29目標:60%(実績:73%) →H30目標:78%→H31目標:67%</p> <p>[取組状況]</p> <p>○出荷量(H30園芸年度):2.7億円(前年同期比:93%)</p> <p>○市場ニーズに応じた生産出荷対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引市場を交えた目慣らし会の実施(2回)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・植付計画検討会の実施 (7/12) ・低エタノール土壌消毒現地試験 (2回) ○品質向上対策 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な目慣らし会の実施 (6回) ・H29年度炭酸ガス施用試験結果の報告及びH30年度試験内容の検討 ・H30炭酸ガス実証圃設置(11月、長浜) ○新たな販売戦略の検討と実践 <ul style="list-style-type: none"> ・産地提案書に基づくH30年度活動計画の検討 ・ユリでの就農について、新規就農者へ説明 (7/13) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者及び出荷量が減少する中での販売額の維持・拡大 ⇒市場ニーズを踏まえた品種の育成 ⇒県内外からの新規就農者の確保
<p>■No.7 新ショウガの生産振興(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA高知春野 ・JA高知春野ショウガ部会 	<p>[目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○販売額(園芸年度) H27実績:7.91億円→H29目標:8億円 (実績:8.69億円)→H30目標:8億円→H31目標:8億円 <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○販売額(H30園芸年度):9.0億円(前年同期比104%) ○収量・品質向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・炭酸ガス施用試験結果の掘り取り調査(4/6) ・ファインバブル水施用試験結果の掘り取り調査(2回) ・炭酸ガス施用実証圃の設置(11/26、春野町諸木) ○流通・販売・消費拡大に向けた対策 <ul style="list-style-type: none"> ・長野、東京、大阪、横浜の量販店で試食宣伝による販売促進活動(4回) ・Aコープはるので試食宣伝による販売促進活動(7/7) ・NHKBSプレミアム「まんぷく農家メシ」テレビ取材 (4/2、5/12放送) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収量・品質向上 ⇒炭酸ガス施用試験を通じた技術の確立

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.8 ユズを核とした中山間農業の活性化 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A 高知市 ・ J A 高知市土佐山柚子生産組合 ・ 土佐山ファクトリー協同組合 	<p>[目標]</p> <p>○販売額 (1~12月) H26 実績 : 0.8 億円→H29 目標 : 1.4 億円(実績 : 1.8 億円) →H30 目標 : 1.8 億円→H31 目標 : 1.9 億円</p> <p>○未活用 (廃棄) 果皮 H24-26 平均実績 : 111t→H29 目標 : 0 t (実績:0t) →H30 目標 0 t →H31 目標 0 t</p> <p>[取組状況]</p> <p>○販売額 (H30) : 1.6 億円 (前年比 : 88.9%)</p> <p>○未活用 (廃棄) 果皮 : 0 t</p> <p>○生産拡大に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ユズ栽培技術情報誌の作成と配布 (10 回) ・ 定植苗木の定植指導 (4/20) ・ 現地検討会開催 (7/20) ・ 中央研修会 (9/27) <p>○担い手確保に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就農希望者の研修受入のための指導農業士の確保 1 名認定 (計 3 名) ・ 県新規就農推進事業活用による生産拡大等に向けた産地提案書の変更について検討 (8 月) ・ 共同防除に関する検討 (8 回) ・ 共同防除 : 1 事例 ・ JA 高知市無料職業紹介所を通じたユズ収穫作業労働者の確保 (9 戸 15 名) <p>○搾汁残渣を活用したユズ精油等の販促活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県外都市圏の大手香料メーカーなどとの商談 (成約 10 件) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産地の維持拡大に向けた担い手の確保 ⇒ J A 高知市無料職業紹介所等を通じたユズ剪定作業労働者「ユズバトン隊」の確保 ⇒産地提案書による新規就農者の募集と確保 ・ 販路拡大 ⇒首都圏・関西圏を中心とした営業活動の強化 ⇒搾汁残渣から抽出される蒸留水の販売先確保

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <p>・（一財）夢産地とさやま開発公社 等</p>	<p>[目標]</p> <p>○販売額</p> <p>H26 実績：1.03 億円</p> <p>→H29 目標：1.92 億円(実績：1.70 億円)</p> <p>→H30 目標 1.97 億円→H31 目標：2.02 億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>○販売額（12 月末）：127,446 千円（前年同期比：92%）</p> <p>○各種商談会への出展による販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファベックス 2018（4 月） ・高知県産品商談会（5 月・11 月） ・グルメ&ダイニングショー秋 2018（9 月） ・地方銀行フードセレクション（10 月） <p>○各イベント出店、インターネットによる販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐の食 1 グランプリ（4 月） ・よこせとにぎわい市（5 月） ・水のふるさとフェスティバル（6 月） ・高知大丸ディスカバリー高知（6 月） ・販売サイト「土佐山マルシェ」の開始（5 月） ・大手通販サイトへの出品開始（6 月） <p>○スイーツ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売戦略見直しのため産振アドバイザーを活用 (6 月～) <p>○その他加工品事業（ジンジャーエール等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清涼飲料水製造業で高知県版 HACCP 第 3 ステージの認証取得（12 月） <p>[課題と今後の対応]</p> <p>○スイーツ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各店舗の売上の安定化及び拡大 ⇒販売戦略の見直し（提供メニュー、営業時間等） ⇒生産性向上に向けた人員体制の見直し及び社員教育 ⇒新たな加工品開発による商品ラインナップのさらなる充実 ⇒集客増に向けたイベント等への参加・情報発信 <p>○その他加工品事業（ジンジャーエール等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路拡大 ⇒商談会等への出展、日曜日等での対面販売の強化、セット商品の販売やネット販売、ふるさと納税返礼品での展開

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 11 直販店を核とした鏡地域の活性化 (高知市)</p> <p>《事業主体》 ・鏡村直販店組合</p>	<p>[目標]</p> <p>○販売額 H27実績：1.62億円→H29目標：1.66億円(実績1.55億円)→H30目標：1.68億円→H31目標：1.7億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>○販売額(H30.1～12月)：1.49億円(前年同期比：96%)</p> <p>○消費者ニーズに対応した生産対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他産地からの農産品の出荷(1件、4月) ・組合員への現地巡回指導(4～12月、26回) ・土着天敵の試験ほ場の設置と調査(4～10月、3カ所、合計26回) ・新規栽培者への相談対応(6～12月、4回、オレンジ栽培の決定、11月、6回、栽培・剪定指導) <p>○販売促進に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新米祭りに向けて、テレビ局4社と高知新聞にプレスリリース <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品ラインナップの充実 ⇒他産地からの仕入協議及び防除技術の実証・組立 ⇒POSシステムを活用し、消費者ニーズに合わせた販売対策の実施 ・販売額の増加 ⇒イベント等を活用したPRの強化
<p>■No. 12 「食」の提供による地域農産物の消費拡大</p> <p>《事業主体》 ・JA高知市 ・JA高知市女性部</p>	<p>[目標]</p> <p>○直販所販売額 H27実績：74,609千円 →H29目標：75,304千円(実績：85,366千円) →H30目標85,000千円→H31目標：90,000千円</p> <p>○加工グループ販売額 H27実績：25,136千円 →H29目標：25,568千円(実績：32,088千円) →H30目標：33,500千円→H31目標：35,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>○直販所販売額(H30.1～12月)：90,522千円 (前年同期比：106%)</p> <p>○加工グループ販売額(H30.1～12月)：35,742千円 (前年同期比：111%)</p> <p>○加工グループの加工品の販売拡大に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・POSデータ分析による課題の検討、取組の進捗管理、

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>製造計画の策定 (5回)</p> <p>○加工品の内容充実に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産振アドバイザーによるアドバイス内容を振り返り、新メニュー開発について再検討 (5/14) <p>○作業時間の短縮によるコスト削減に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工器具の洗浄機の導入について検討(5/14) ・洗浄機の設置、導入(11/20) <p>○HACCP 義務化に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HACCP に関する勉強会の実施(11/19) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工事業の維持拡大に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ⇒生産性向上に向けた人材育成 ⇒バリエーションあるメニュー作りや既存メニュー等の磨き上げ
<p>■No. 13 伝統作物の復活と関連産業の振興 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Team Makino 	<p>[目標]</p> <p>○販売額</p> <p>H27 実績：0 円→H29 目標：800 千円(実績：801 千円) →H30 目標：1,000 千円→H31 目標：9,000 千円</p> <p>○品目数・面積 (累計)</p> <p>H27 実績：0 品目・0a →H29 目標：5 品目・20a (実績：4 品目・14.5a) →H30 目標：6 品目・20a→H31 目標：10 品目・150a</p> <p>○加工品数 (累計)</p> <p>H27 実績：0 品目→H29 目標：2 品目 (実績：2 品目) →H30 目標：5 品目→H31 目標：7 品目 (累計)</p> <p>[取組状況]</p> <p>○品目数・面積 (12 月末)：7 品目、21a (累計)</p> <p>○加工品数 (12 月末)：4 品目 (累計)</p> <p>○普及啓発に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Team Makino 総会において活動計画の検討 (4/28) ・小学校の食育活動への支援 (7/11、7/25) ・全国和食会議への食材提供 (4 品目、12/4) ・土佐野菜マルシェの開催 (12/9) ・日曜市料理教室の開催 (12/23) <p>○販売拡大に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・量販店への伝統野菜コーナー設置 (9 月) <p>○生産拡大に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種子保有量・作付計画の確認 (1 回) ・採取圃の設置 (5 月)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・新規栽培者の確保 (1 人) と栽培指導 (10 回) ・伝統野菜セミナー (9/18、19 名) ・量販店等との販売に関する協議 (5 回) ・「平成 30 年度植物品種等海外流出防止総合対策事業」採択決定 (7/23) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統野菜の新規生産農家の確保及び栽培面積の拡大 ⇒集落営農組織等の生産意欲のある団体へ情報提供・普及活動
<p>■No. 16 森の工場の拡大による原木の増産 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市森林組合 	<p>[目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森の工場面積 H26 実績 : 1,453ha →H29 目標 : 1,900ha (累計) (実績 : 2,460ha (累計)) →H30 目標 : 2,600 ha (累計) →H31 目標 : 2,600ha (累計) ○素材生産量 H26 実績 : 2,660 m³ →H29 目標 : 3,600 m³ (実績 2,376 m³) →H30 目標 : 3,800 m³→H31 目標 : 4,200 m³ <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 森の工場面積 (12 月末) : 2,460ha (累計) 素材生産量 (12 月末) : 2,019 m³ (前年同期比 118%) ○増産に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・市町村、森林組合、事業体を対象とした林業振興関係補助事業説明会の開催 (4/27) ・H29 に導入した改良型の人工支柱の張り替えコストについて検証し、想定どおり 8 人役の削減効果を確認 (9 月) ・これまでなかった皆伐 (市有林) が始まり作業員が技術力の向上に取り組んでいる (10 月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験豊富な伐採作業員の減少による生産性の低下 ⇒伐採事業地を増加させることで、伐採経験機会をさらに拡大し、作業員の技術力を向上に拡大し、作業員の技術力を向上

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 18 イタドリの外商推進による中山間地域の振興（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県食品工業団地事業協同組合 ・連携農家 	<p>[目標]</p> <p>○加工品販売額</p> <p>H28 実績：—→H29 目標：5,000 千円(実績：2,000 千円)</p> <p>→H30 目標：10,000 千円→H31 目標：30,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>○加工品の販路開拓・販促活動に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種展示商談会への出展 <ul style="list-style-type: none"> ファベックス 2018 (4/11～4/13) 高知県産品商談会 (2回) ・食品メーカーによるイタドリを用いた新商品の開発 (4月～) <p>○高知県内全域を対象としたイタドリ栽培産地の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・J A高知市鏡支所においてイタドリ加工技術講習会の開催 (4/27、35名) ・鏡産イタドリ苗(ポット苗)の販売 (4月) ・高知県イタドリ生産普及販売促進協議会発起人会の開催(7/9) ・高知県イタドリ生産普及販売促進協議会設立総会の開催(8/9) ・高知県イタドリ栽培技術講習会の開催(11/29、46名) ・J Aとされいほくにおいてイタドリ栽培技術講習会の開催(12/6、18名) <p>○鏡地域における産地強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イタドリ実証圃場の生育調査 (4月～、8回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工品の外商強化・ブランド化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒市場ニーズに対応した原料の確保 ⇒産地と販売者が一体となった組織(高知県イタドリ生産普及販売促進協議会)による事業推進体制の強化 ・高知県内全域を対象としたイタドリ栽培産地の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒新たにイタドリ栽培に着手する地域への技術講習会等の実施 ・機能性成分を活用した新商品開発及び販路開拓 <ul style="list-style-type: none"> ⇒展示商談会出展によるマーケット調査等

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 19 春野地区の農産物（トマト等）の付加価値向上（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（有）スタジオ・オカムラ ・連携農家 	<p>[目標]</p> <p>○販売額</p> <p>H26 実績：45,110 千円</p> <p>→H29 目標：70,000 千円(実績：56,000 千円)</p> <p>→H30 目標：70,000 千円→H31 目標：120,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>○販売額（12 月末）：46,000 千円（前年同期比：100.1%）</p> <p>○百貨店・高質系スーパー等への外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工品の採用（OEMも含む）（4 月～）：5 件 ・高知県産品商談会への出展（5/29） ・お歳暮に向けたセット商品の開発(2 アイテム) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原料の供給体制の強化 ⇒原料調達可能な連携農家への個別協議の実施 ・安定的な売り先の確保 ⇒既存取引先を中心とした営業の強化による販売拡大 ⇒市場ニーズにあったセット商品の開発
<p>■No. 20 竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（株）コスモ工房 ・（同）高知竹材センター <p>※地域産業クラスター関連（竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出）</p>	<p>[目標]</p> <p>○売上高</p> <p>H27 実績：90,000 千円</p> <p>→H29 目標：100,000 千円(実績：80,890 千円)</p> <p>→H30 目標：75,000 千円→H31 目標：160,000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>○売上高（12 月末）：56,598 千円（前年同期比：95%）</p> <p>○集材・加工体制の維持・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務用ブラシの受注増対応に向けた原竹の集材確保等についての関係者協議（6 月） <p>○安定経営に向けた計画づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業戦略策定の検討（（株）コスモ工房） <p>○新たな需要の掘り起こし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高級ヘッドフォンへの竹ラミナ材の採用（10 月） ・ふるさと建材・家具見本市への出展（11 月） ・シイラ漬け漁業（漬木）への原竹の販売（11 月～） <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原竹の収量増 ⇒土佐山地域周辺の出荷者の確保及び集材エリアの拡大に向けた体制整備 ・労働力の確保 ⇒地域への呼びかけによる竹ブラシの検品・穴あけ作

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>業等のパート・アルバイトの募集継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車のモデルチェンジによる竹ハンドル部材の需要量変動への対応 ⇒安定的な生産量の確保 ⇒新たな製品需要の掘り起こし及び販促活動 ・業務用ブラシの取扱量及び生産量の拡大 ⇒加工機械等の導入検討
<p>■No. 21 防災食の開発・製造・販売 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県食品工業団地事業協同組合の企業等 	<p>[目標]</p> <p>○アイテム数(累計)</p> <p>H26実績:3→H29目標:6(実績:3)</p> <p>→H30目標:6→H31目標:10</p> <p>[取組状況]</p> <p>○アイテム数(12月末):3(累計)</p> <p>○新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発中商品:2 <p>○既存商品の用途拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車メーカーに対して車内保存用防災食品の提案 ⇒採用に向けてメーカー等と協議 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品の開発力の向上 ⇒商品開発に係る公的機関等との連携強化 ・販路拡大 ⇒県立大の耐久試験の結果が出たため、県の防災関連製品認定制度へ申請 ⇒展示会等への出展による営業活動の強化及び自治体・企業等の防災食ニーズの把握
<p>■No.22 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市 ・高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体 	<p>[目標(H34)]※第二期中心市街地活性化基本計画の目標値</p> <p>○中心市街地の居住人口の割合</p> <p>H30目標:—→H34目標:1.65%</p> <p>○歩行者通行量</p> <p>H30目標:—→H34目標:123,278千人/2日・17地点</p> <p>○拠点施設入館者数</p> <p>H30目標:—→H34目標:1,748千人/年</p> <p>[取組状況]</p> <p>○高知市中心市街地活性化基本計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第10回高知市中心市街地活性化協議会の開催(4/26) ・内閣府へ第一期計画の最終フォローアップ報告(5/16)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○街なかにおけるにぎわいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こうち春花まつりの開催 (5月) ・第10回(5月)、第11回(11月)高知まちゼミの開催 ・土曜夜市の開催(6/30～7/28までの毎週土曜日) ・まちなかよさこいの実施 (4/8～6/10までの毎週日曜日) ・商店街各種イベントの開催 板垣生誕祭(5月・天神橋通商店街) おまちにヒーロー(6月・帯屋町一丁目商店街) 高知大道芸フェス (9月・高知市中心街再開発協議会) 壱番街ハロウィン(10月・壱番街商店街) ・イルミネーションフェスタ2018(11/30～1/20) ・高知商工会議所中心市街地活性化検討部会での検討 (4回) ・高知市中心商店街におけるICT活用による活性化について関係各所との協議(8回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街東部エリアのさらなる活性化 ・外国人観光客の受入態勢の充実 ⇒中心商店街に外国人観光案内所を設置(H31.3月予定)
<p>■No.23 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市、出店者4組合ほか関係団体等 	<p>[目標]</p> <p>○新規出店数 H26実績:14件→H29目標:20件(実績:13件) →H30目標:20件→H31目標:20件</p> <p>[取組状況]</p> <p>○新規出店数(12月末):10件</p> <p>○街路市活性化に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「土佐の日曜市散策と生鯉の薫焼きタタキ体験」をセットにした旅行商品の販売開始(4月) ・空き小間の活用、集客イベント等について街路市運営協議会で協議(5月～隔月開催) ・日曜市事務所の設置(7月) ・「れんけいこうち日曜市出店事業」の実施(7/15～) ・れんけいこうち日曜市スタンプラリーの実施 (7/22～9/23) <p>○街路市のPRに向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全日空機内誌「翼の王国」(H30年5月号)への日曜市紹介の記事掲載

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・高知求人ネットへの「街路市出店者募集」掲載(7月～) ・えひめまつやま産業祭でのPR(11月) ○出店基準の規制緩和(H30年度から適用) <ul style="list-style-type: none"> ・グループ出店制度の創出 ・店舗を持つ事業者の出店適用範囲を整理 ○街路市を活用した職場学習等 <ul style="list-style-type: none"> ・高知商業高校生徒による日曜日販売体験の実施 (通年) ・高知県立農業大学校の日曜日出店(通年) ・県内小学校児童の木曜日での学習会の実施(通年) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規出店者のさらなる拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒出店基準の緩和等についての広報や農協、生産農家等へのPR強化 ⇒火気使用についての規制緩和の検討 ・地元利用客の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ⇒パンフレットの配布や他団体広報誌、旅行雑誌等への広報掲載、ホームページ等を活用した情報発信 ・街路市の魅力向上 <ul style="list-style-type: none"> ⇒新規出店者の増加と既存店舗の品揃えの充実
<p>■No. 24 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)城西館等 ・高知市 	<p>[目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数 H26実績：約93.4万人 →H29目標：113.6万人(実績：108.2万人) →H30目標：120万人→H31目標：127.3万人 <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数(10月末) ：704,270人(前年同期比：104.7%) ○城西館による着地・体験型旅行商品「とさ恋ツアー」の実施・企画 <ul style="list-style-type: none"> ・嶺北地域や東部地域などのツアーメニューの企画 (4月～) ・大手旅行会社からの要望による企業旅行・サークル旅行などの団体向け旅行商品の企画・提案(4月～) ・新たなツアーの検討に向けた関係事業者等との協議 (6/15 室戸市、6/28 東洋町) ・JTB地球いきいきプロジェクト室戸ツアー実施 (11/24)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地体験型旅行商品の開発による観光資源の磨き上げ ⇒企業旅行やサークル旅行等に対応するため、集落活動センターや地域A Pを絡めた旅行商品の磨き上げ
<p>■No. 25 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市 ・(公社) 高知市観光協会ほか関係団体等 	<p>[目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○よさこい祭り来場者数 (近年の最高来場者数の維持) H26 実績 : 1, 200 千人 →H29 目標 : 1, 200 千人 (実績 : 1, 100 千人) →H30 目標 : 1, 100 千人→H31 目標 : 1, 200 千人 ○高知よさこい情報交流館入館者数 (累計) H25. 4. 27~H27. 3. 31 実績 : 119, 643 人 →H29 目標 : 290 千人 (実績 : 283 千人) →H30 目標 : 345 千人→H31 目標 : 400 千人 <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○よさこい祭り来場者数 : 1, 150 千人 (H30 実績) 前年比 : 104. 5% ○高知よさこい情報交流館入館者数 (H30. 12 月末) : 334, 487 人 (累計) <ul style="list-style-type: none"> ・累計入館者 30 万人達成 H30. 7. 19 ○よさこい発祥の地 P R 及び普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかよさこいの開催 (4/8~6/10 までの日曜日) ・こうち春花まつり (5/3~5/5) ・8/10 を「よさこい祭りの日」として宣言 (4/16) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よさこい鳴子踊りの持続・発展及び県内外での P R ⇒2020 東京オリ・パラ開閉会式での演舞実現に向けたよさこいプロモーション (発祥の地高知の認知度向上) ⇒「よさこいの日」宣言に基づく取り組みの実施 (競演場・演舞場の維持発展、文化財についての勉強会開催など)
<p>■No. 27 浦戸湾を活用した観光の振興 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐レジン 	<p>[目標 (H31)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光遊覧船の乗船客数 H26 実績 : 0 人→H29 目標 : 1, 400 人 (実績 : 1, 631 人) →H30 目標 : 1, 800 人→H31 目標 : 2, 000 人 <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光遊覧船の乗船客数 (12 月末) : 808 人 (前年同期比 : 73. 1%) ○利用客拡大に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・新たなクルーズツアーの検討に向けた関係者協議 ・SNS、HPによる情報発信

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関等でのパンフレット配布 ・第70回関東高知県人大懇親会でのパンフレット配布 ・御豊瀬祭で浦戸湾ワンコインクルーズを実施(11/11) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗船客のさらなる増加 ⇒利用者の分析をふまえたPRの強化 ⇒旅行会社を絡めたクルーズツアー商品の開発
<p>■No. 30 県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知おせっかい協会 	<p>[目標(H31)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○商品表記の多言語化店舗数(累計) H26実績:0店舗→H29目標:50店舗(実績:48店舗) →H30目標:60店舗→H31目標:100店舗 ○オセッカイストの認定者数(累計) H26実績:0人→H29目標:150人(実績:190人) →H30目標:230人→H31目標:300人 <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○商品表記の多言語化店舗数(12月末):60店舗 ○オセッカイストの認定者数(12月末):210人 ○中心市街地の店舗関係者を対象とした接客講座 <ul style="list-style-type: none"> ・出張型接客英会話個別講座の開催:2回 ・海外旅行者おもてなし研修:1回 ○外国人観光客への観光ガイド等 <ul style="list-style-type: none"> ・外国客船の来航に伴う観光ガイド等(5回) ○情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・「おせっかいメルマガ」による情報発信(7/11～) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組の維持・拡大に向けた組織体制の強化及びサービスの充実 ⇒組織体制の強化に向けた法人化の検討

2 平成 30 年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況（交付決定又は採択事業）

該当なし

3 県民参画に向けた取組

- ・ 四国電力高知支店に対して地域アクションプランの取組について説明（4/6）
- ・ 高知銀行、四国銀行に対して地域アクションプランの取組について説明（4/9）
- ・ 「土佐山の日」に土佐山地区住民や関係団体に対して産業振興の取組について説明（4/29）
- ・ 農事組合法人梅ノ木ファーム設立総会にて、役員及び組合員に対して産業振興の取組について説明（5/18）
- ・ 第7回長宗我部まつりにて、参加者及び関係者に対し産業振興の取組について説明（5/20）
- ・ 春野商工会等に対して地域アクションプランの取組について説明（5/25）
- ・ 平成30年度第3回あじさいまつり実行委員会にて産業振興の取組について説明（5/31）
- ・ 特定非営利活動法人土佐山アカデミーとの情報交換会にて産業振興の取組について説明（6/8）
- ・ その他、訪問、来所企業等に対して第3期計画 ver. 3 の説明

4 相談案件：10件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/18	宿泊業	土佐備長炭の仕入れについての相談
2	4/19	製造業	陶芸教室の教育現場へのPRについての相談
3	4/28	食品加工業	食品事業者の新規店舗の出店について相談
4	5/18	販売業	地域特産物のカタログ販売について相談
5	5/25	製造業	商品パッケージの作成についての相談
6	7/20	移住	高知市への移住について相談
7	7/27	観光業	観光地整備に係る支援制度について相談
8	7/27	園芸	ふるさと納税返礼品に係る商品開発について相談
9	10/3	製造業	湧き水のボトリング及び販売について相談
10	10/16	飲食業	県内での養殖事業の実施について